

公益財団法人日本内部監査研究所 第4回(2024年度) 懸賞論文

募集要項

【テーマ】 (1) 内部監査は組織体のサステナビリティにいかに関与できるか
(右記の3つの (2) 現代のコーポレート・ガバナンスにおける内部監査の役割
テーマから選 (3) 内部監査におけるAI活用の可能性と課題
択ください)

【表彰】 最 優 秀 賞 30万円
優 秀 賞 10万円
佳 作 5万円

公益財団法人日本内部監査研究所（以下、「当研究所」という。）では、内部監査研究の更なる推進を目的として、研究者、実務家及び学生等（「学生等」の定義は下記「2. 応募資格」をご参照ください。）を対象とした懸賞論文制度を下記の要領で実施いたします。

近年、内部監査を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、様々な課題に同時並行で対応していくことが求められております。こうした状況に鑑み、本年度は、「サステナビリティ」、「コーポレート・ガバナンス」、「AI」という、内部監査が直面している課題の中でも代表的なテーマを提示し、応募者にいずれかを選択していただく形を取ることといたしました。

(1) 内部監査は組織体のサステナビリティにいかに関与できるか

サステナビリティを巡る課題への対応については、国際的にも関心の高いテーマのひとつであると考えられます。サステナビリティの開示については国際的な制度的枠組みが整いつつある状況ですが、組織体のサステナビリティそのものについて内部監査がどのように貢献できるかについては引き続き検討すべき課題であります。そこで今年度も昨年に引き続き、内部監査は組織体のサステナビリティにいかに関与できるか、について論述したものを募集いたします。

(2) 現代のコーポレート・ガバナンスにおける内部監査の役割

コーポレート・ガバナンスにおいて内部監査の果たすべき役割については、従来から議論されてきているところであります。内外の経済情勢や社会情勢の変化に伴い、企業に求められるガバナンスの在り方も、その中で内部監査の果たすべき役割も変化してきているものと考えられます。そこで、現代のコーポレート・ガバナンスにおける内部監査の役割について論述したものを募集いたします。

(3) 内部監査における AI 活用の可能性と課題

昨今、AI は目覚ましい進歩を遂げております。とりわけ、生成 AI の誕生により、これを内部監査にどのように活かすことができるか、また、こういった課題があるのか、といった点は、今後整理されていく必要のあるテーマのひとつであると考えられます。そこで、内部監査における AI 活用の可能性と課題について論述したものを募集いたします。

募集要項及び応募申込用紙は、当研究所のホームページからダウンロードできます。

1. 趣旨

この懸賞論文は、当研究所の提示するテーマに即した論文の執筆を通じて、研究者、実務家及び学生等による内部監査研究を奨励し、もって内部監査の理論及び実務の研究を推進するとともに、将来に向けた内部監査研究の担い手を育成することを目的として運用されます。

2. 応募資格

日本国内に在住の研究者、実務家、及び大学生・大学院生（大学院進学予定者を含む）（以下「学生等」という。）の方。なお、学生等に限り、数名のグループによる応募も可能とします。複数名のグループによる応募の場合は、研究代表者をお示しください。学生等による応募については、指導教員の方の推薦状（様式：当研究所のホームページからダウンロードできます）をお付けください。

3. 懸賞金額

最優秀賞 30 万円、優秀賞 10 万円、佳作 5 万円

4. 審査方法

応募論文について、審査委員会において、中立公平な立場から厳正な審査を行います。

審査委員会は、内部監査及び関連分野の専門家・研究者で構成されております。

審査に当たり、剽窃チェックを行います。

5. 応募締め切り

2024 年 11 月 29 日（金）（消印有効）

6. 発表

審査結果は、2025 年 1 月頃を目途に当研究所ホームページにて発表します。

表彰対象者には個別にご連絡します。

最優秀賞及び優秀賞の論文は当研究所紀要『内部監査』に掲載します。最優秀賞及び優秀賞の論文の執筆者には受賞後、受賞論文の内容を当研究所が主催する講演会で発表いただきます。

7. 応募方法

- ① 日本語で書かれたもので、未発表論文に限ります（1 人または 1 グループにつき 1 点）。
- ② 参照した文献がある場合には「参考文献」として明記ください。また、引用した場合は出所を明記ください。
- ③ 受賞論文の著作権は当研究所に帰属します。
- ④ 論文は Word 形式で作成します。
文字数は 10,000 字程度で、図表・参考文献は別とします。
サイズは、A4（40 字×35 行）とします。
- ⑤ 下記の必要書類を締め切りまでに、下記の送付先に簡易書留郵便により直接送付ください。
・論文の出力原稿

- ・要旨を 800 字以内にまとめたもの（Word 形式）
- ・応募申込用紙
- ・推薦状（学生等の場合）

⑥ 応募された論文等の返却には応じかねます。

⑦ 送付先：〒104-0044 東京都中央区明石町 1 - 3 明石町ツインクロス 404
公益財団法人日本内部監査研究所 懸賞論文担当 宛

8. その他

本懸賞論文募集要項の最新の情報は、下記の当研究所ホームページでご確認ください。
応募手続きに関する以外の、選考・審査に関するお問い合わせには応じかねます。

公益財団法人日本内部監査研究所 懸賞論文担当 〒104-0044 東京都中央区明石町 1 - 3 明石町ツインクロス 404 電話：03-6264-3562 URL： https://jiarf.org/ E-mail :grant@jiarf.org
